

火山噴火のグアテマラ、日本から支援物資到着

グアテマラ市＝岡田玄

2018 年 6 月 11 日 09 時 46 分



支援物資が届き、握手するグアテマラのサンドラ・ホベル外相（右）と古谷朋彦大使＝
10日午後2時34分、グアテマラ市、岡田玄撮影

300人を超す死者・行方不明者が出ている中米グアテマラのフエゴ山の噴火で、日本政府による緊急支援物資が10日、グアテマラ市に届いた。グアテマラ政府の要請を受け、日本政府はテント450張り、毛布と簡易マットを各1350枚、10台の発電機を用意した。

フエゴ山は3日に噴火を始め、活発な火山活動を続けている。現在も3500人ほどが避難所で暮らしている。

ホベル外相は取材に、「今後は被災し、家を失った被災者の住宅をどうするかが問題だ。日本をはじめ、国際社会の協力をお願いしたい」と話した。（グアテマラ市＝岡田玄）